3歳までに なにやろう？

～　ぴよこさん成長記録　＆　おうち学習用おすすめ教材　～

赤文字がおススメ教材です。
子供の成長は個人差が大きいので、あくまでもご参考までに。

	にほんご	えいご
0才	絵本の読み聞かせ。１日１０冊目安。 （同じ本を２回読んでも、２冊カウント） 最初は黒白赤など、色や線が はっきりしているものがおススメ。 ・「だるまさんシリーズ」 ・「はらぺこあおむし」	CD 等で英語の歌をかけ流し。 普段の語りかけに英語も使って ママも英語に慣れる期間。 ・Wee Sing Children's Songs and Fingerplays(CD) ・Play Along!(DWE)
６か月頃	ひたすら絵本や語りかけ。 フラッシュカードを １日 10 枚 × ２回くらい。 ・くもんの「くだものやさいカード」 など「０歳から」と書かれている カード集	果物・動物・色・形など 身近な単語からフラッシュカードを。 英語の絵本も読み聞かせ。 ・World Wide Kids（ベネッセ） を１歳前くらいからはじめると楽しい。 ・絵本は「Sight Word Readers」など。
１才頃	身近な単語が言えるように。 絵本とカードは以下継続。 ひらがなのカードをはじめる。 鉛筆もてたら 迷路などのワークなどに挑戦。 ・「くもん」や「はじめてのおけいこ」 などの、毎日できるワークをはじめると よいかも。	英語絵本を読んだり。 遊びの中で英語で語りかけたり。 英語 DVD もフル活用。 ・Letter Factory(leapfrog の DVD) ・YOUTUBE「Super simple songs」 などの子供向け英語チャンネル

	にほんご	えいご
1才半	ひたすら絵本とカード。 ひらがな５０音が読めるように。 カタカナ・漢字のカードをはじめる ・「カタカナ」「漢字」のカード ・こどもちゃれんじのワークは１～２学年先を目安に。	遊びの中で英語を使う程度。 まだまだ日本語中心。 ・WWK は基本毎日見る。 ・余裕があれば「ストレートプレイ DVD（DWE）」に挑戦。 ・TagJunior(LeapFrog) も楽しい。
2才頃	カタカナがだいたい読めるように。 数字やひらがなの書きをはじめる…が 本人が嫌がるため、迷路に戻ったり。 ・ひらがなやカタカナのワークいろいろ ワークはコピーを取って、何度も やるのがおススメ。	日本語でしっかり会話ができてきたので 英語の語りかけの分量を増やす。 英語の DVD を見ているときは 補足以外は簡単な英語で語りかけたり。 ・WWK 後半からは他の英語のアニメ DVD も見て、WWK 卒業に備えると便利。 ・「ドーラ」「クリフォード」の DVD。 ・ORT や CTP をはじめてもよいかと。
2才半	数字やひらがなが少しずつ書けるように。 ノンタンなどの簡単な絵本なら 自分でゆっくり読めるので、絵本は 難易度を２種類用意するとよいかも。 ・「国旗」や「ことわざ」などのカードで 遊びながら知識を増やしていく ・カタカナの方がひらがなより 書きやすいので、ひらがなに苦戦したら 先にカタカナの書きを教えてもよいかと。	自分から簡単な英語で話したり 英語の質問には英語で返したりできる ようになる。日常会話の英語の分量を 徐々に増やしていく。 ・LeapPad や LeapReader(leapfrog) 等の英語圏の玩具が超おすすめ。 ・Dlife で見られる「ソフィア」や 「クラブハウス」などのディズニーアニメ を副音声の英語で見ると理想的かも。
そして 3才へ		

「いつから英語をやるか」は親にとって大きな悩みだったりしますが、最初からバイリンガル環境にあると、言葉の遅れが生じたりすることもあるようです。個人的には日本語できちんとやりとりができるようになってから、長く続けることを目標に英語に親しむことをお勧めします。
子供は基本的に「楽しくないことはやらない！覚えない！」ので、
どんなワークや絵本や DVD も、コメディアンにでもなったつもりで、オーバーに褒めたり盛り上げて、一緒に楽しんであげてください。

庭師すずめ